

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） 話やすい場づくりとして匿名という形で今回実験的に作成をしてみるとアンケート的な形で意見を集めることができたが参加者同士での交流という観点では話しやすい雰囲気や場づくりができていなかったり、Instagram の更新頻度にばらつき等があったりとまだまだ未熟な点が多々あったというところで出来なかったこともあったが、上社に住む人、働く人、通る人があったらいいなと思うような居場所づくりを 1 度形にできたという点で達成できた部分もある。居場所づくり同好会として対面で居場所づくりの実現をさせてみたものの参加者にばらつきがあり、他にもゆったり過ごしにくいという声が上がったため、こちらについても改善の余地があった。
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） 対面やオンライン上での企画を通じて、上社に住む人、通る人、働く人の声を聞くことの出来る場となった。実際にオンライン企画第 2 弾のかみやしろトーク Vol.2 である、“上社にあったらいいなと思う〇〇”の 100 件以上の回答の中から上位の 2 つを実現する形で、対面イベントを実施することができ、対面イベントに参加して下さった住民の方々などから喜んでいただくことができた。どのようなものが上社駅近辺にお住まいの方やお仕事されている方に喜んでもらえるのかを知ることができた。
(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） メンバー間で気軽に話せるような環境ができていたため、足りていない点について臨機応変に対応を随時とっていた。 メンバーの中で得手不得手のある部分をそれぞれ違うメンバーが補う形で進めていた。 実際の計画をただ遂行するのではなく参加して下さっている方々の声を踏まえて活動を進めていった。
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） コミュニケーションの場づくりとして、オンライン、対面共に話しやすい雰囲気づくりが未完成だったため、Instagram でのメンバーの更新頻度を高めて活動を行ったり、実験的に Instagram や対面の企画を通じて、可能な範囲で参加者の声を反映させたりするなど様々な取り組みを実施する。（自由に書き込みができる欄のフィードバックを試みるなど）更新頻度にかかなり偏りが出てスムーズに対応ができなかったり、企画の意図が分かりにくいものになっていたりした部分があったため、理解しやすくなるような仕組みを作る。
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） ・現時点でメンバーの半数が次年度すぐに活動を行うことが難しいため、話し合いの末可能な範囲で次年度も実施するか決定する。 ・実施の方向で決定した場合には、対面イベントが反響であったため、対面イベントの数を増やして行う。 ・コミュニケーションの場づくりに課題があったため、どのような内容を行うことでよりコミュニケーションの活性化や新たなつながりが生まれるか、今回の企画を振り返り、改善を行う。 ・対面イベントについても告知をより強化させ、周知を図る。
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと 特になし

※第 5 号様式は、2 ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の実施記録

実施記録は1ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
2023	6月16日	活動打合わせ会	今年度の活動について確認	メンバー3名
	7月8日	活動打合わせ会	第一回の企画の調整（チラシ配布確認など）	メンバー2名
	7月14日	活動打合わせ会	チラシのデータ確認	メンバー3名
	7月28日	活動打合わせ会	第一回の企画の進捗状況確認	メンバー3名
	8月18日	活動打合わせ会	第一回の企画振り返り・次回企画会議	メンバー3名
	8月20日	活動打合わせ会	第二回の企画の調整（チラシ配布確認など）	メンバー2名
	9月8日	活動打合わせ会	第二回の企画進捗状況確認	メンバー3名
	9月9日	連絡協議会挨拶	第二回の企画宣伝 街頭インタビュー実施確認	メンバー1名 メンバー3名
	9月27日	新聞取材	中日新聞取材	
	10月1日	街頭インタビュー	町内運動会にて街頭インタビュー実施	メンバー2名
	10月27日	活動打ち合わせ会	第二回の振り返り第三回の打ち合わせ ZERO Lab 川本さんとお話	メンバー2名 メンバー3名
	11月18日	活動打ち合わせ会	第一回気ままトーク in エチャ	メンバー2名 + 川本さん
	12月15日	イベント開催	第四回の企画打ち合わせ	メンバー3名
	12月28日	活動打合わせ会	第四回の企画打ち合わせ	メンバー3名
2024	1月5日	活動打合わせ会	第四回の企画打ち合わせ	メンバー3名
	1月17日	活動打合わせ会	第四回の企画確認（名東図書館）	メンバー2名 + 図書館館長
	1月27日	イベント打ち合わせ	第四回の企画打ち合わせ	メンバー3名
	2月10日	活動打合わせ	第四回の企画打ち合わせ	メンバー3名
	2月12日	活動打ち合わせ イベント実施	第四回の企画打ち合わせ 第四回のイベント実施（対面）	メンバー3名 メンバー3名 + 参加者 70名

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の決算書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	領収書番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額				50,141
① の 内 訳	印刷費	2000部 活動宣伝チラシ A4 サイズ両面 刷り	①	8,200
		1500部 活動宣伝チラシ A4 サイズ両面 刷り	②	6,700
		1100部 活動宣伝チラシ A4 サイズ両面 刷り	③	5,530
		400部 活動宣伝チラシ A4 サイズ両面 刷り	④	4,090
	消耗品費	スピンドル紐	⑤	550
		名札作成（クリップ／二重リングなど）	⑥	330
		抹茶ラテ	⑦	354
		ココア	⑧	419
		カフェ（ブレンディスティックハーフ等）	⑨	1,122
		カフェ（ブレンディスティック紅茶等）	⑩	838
		お菓子	⑬	2,315
		模造紙	⑭	121
		両面テープ	⑮	242
	物品費	紐（和紙タイ／和紐）	⑯	479
	消耗品費・	ブランケット・袋	⑰	1,988
	物品費	クッション等飾りやカフェに使用 （袋、クッション、ランチョンマット、ウェットティッシュ、ティッシュ、フォトフレーム、仕切りボックス、カップ、ドライフラワーミニマドラー）	⑪	7,613
		飾りやアンケート、リサイクル会に使用 （展示ペーパー、フラワーベース、ステッカー×3シールコレクション、折り紙、デザインペーパー、ステッカー、領収書、手提げ袋）	⑫	1,650
	謝金	愛知県立芸術大学大学院野地さんにまちづくり 絵馬実施のお礼	⑱	6,000
	交通費	機材運びに使用した駐車場代	⑲	800
		機材運びに使用した駐車場代	⑳	800
まちづくり活動助成金（申請金額） ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目では10万円				50,000

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。